

令和4年度



# わかりやすい 予算書

犬山市の令和4年度予算と主な事業

犬山市

# わかりやすい予算書

## 犬山市の令和4年度予算と主な事業

### 基礎知識

#### まずは、予算について知りましょう！ 1 ページ

- Q そもそも、予算って何ですか？
- Q 予算は、誰がどうやって決めるの？

### 令和4年度の予算

#### 令和4年度予算を見てみよう！ 2 ページ

- Q 令和4年度予算はいくらですか？
- Q 令和4年度の予算はどのような特徴がありますか？
  - となりの市・町を見てみよう！

#### 一般会計の歳入予算を見てみよう！ 4 ページ

- Q どんな収入がありますか？
- Q 市税は増えていますか？減っていますか？
  - 市税の内訳を見てみよう！

#### 一般会計の歳出予算を見てみよう！ 6 ページ

- Q どんな支出がありますか？
- Q 去年と比べて変わったのはどんな費用ですか？
  - 「性質」で分けてみた！

#### 市民1人当たりの予算 8 ページ

- Q 予算は、市民1人当たりになるとどれくらいですか？
  - となりの市・町を見てみよう！

#### 家計簿を見てみよう！ 9 ページ

#### 貯金と借金を見てみよう！ 10 ページ

- Q 貯金はいくらありますか？
- Q 貯金は、いつ何に使うの？
- Q 借金残高はどれくらいありますか？
- Q こんなにも借金があって大丈夫なの？
- Q なぜ借金するの？

### 令和4年度の事業

#### 令和4年度の主な事業 12 ページ

本書において、予算は当初予算額を記載しています。  
また、表示単位未満を四捨五入していますので、合計が整合しない場合があります。  
なお、記載内容は令和4年3月時点のものであり、今後、各制度などが変更される場合があります。

## まずは、予算について知りましょう！

### Q そもそも、予算って何ですか？

#### A 1年間に必要なお金の『収入と支出の計画』のことです。

市では、防災対策や福祉、教育、ごみ処理、消防活動、道路整備、観光振興など、様々な行政サービスを提供しています。予算は、行政サービスを行うのに必要なお金の1年間の収支計画のことです。

### Q 予算は、誰がどうやって決めるの？

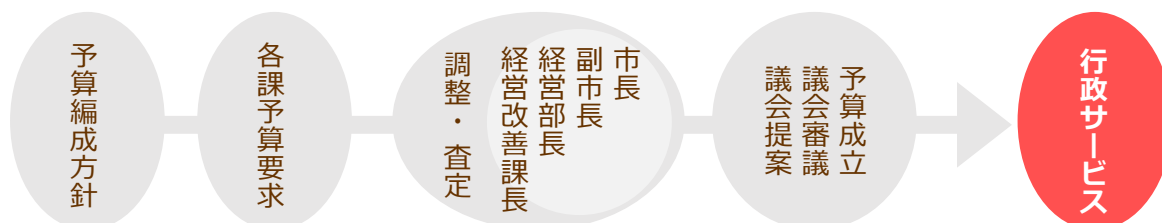
#### A 市長が予算編成方針を決め、それに基づき予算案を作ります。

#### その予算案を市議会で審議し、議決されると予算が決まります。

まず、市民の皆さんにより良い生活を送っていただくために何をしたら良いか、市長が「予算編成方針」を決めます。

次に、市民の皆さんが納める税金がどれくらいか、そのお金でどんな行政サービスを実施するか、段階を踏んで検討し、予算案ができます。

予算案は、市議会において審議され、議決をされると、予算が成立します。



調整・査定  
こんな視点で  
見えています！



いつ、なにを、どうやって実施するの？  
どれくらいの市民の役に立つの？  
もっと安くできる方法はない？

#### 経常的経費

継続して実施している  
行政サービスを維持するための経費

#### 金額の増減

今までと何か変わるの？  
過去の実績と比べて、過不足はない？  
もっと合理化や効率化はできない？

#### 政策的経費

新しく始める事業、  
大きく拡充する事業、  
市の方向性を左右する事業の経費

#### 緊急性・経済性・将来負担

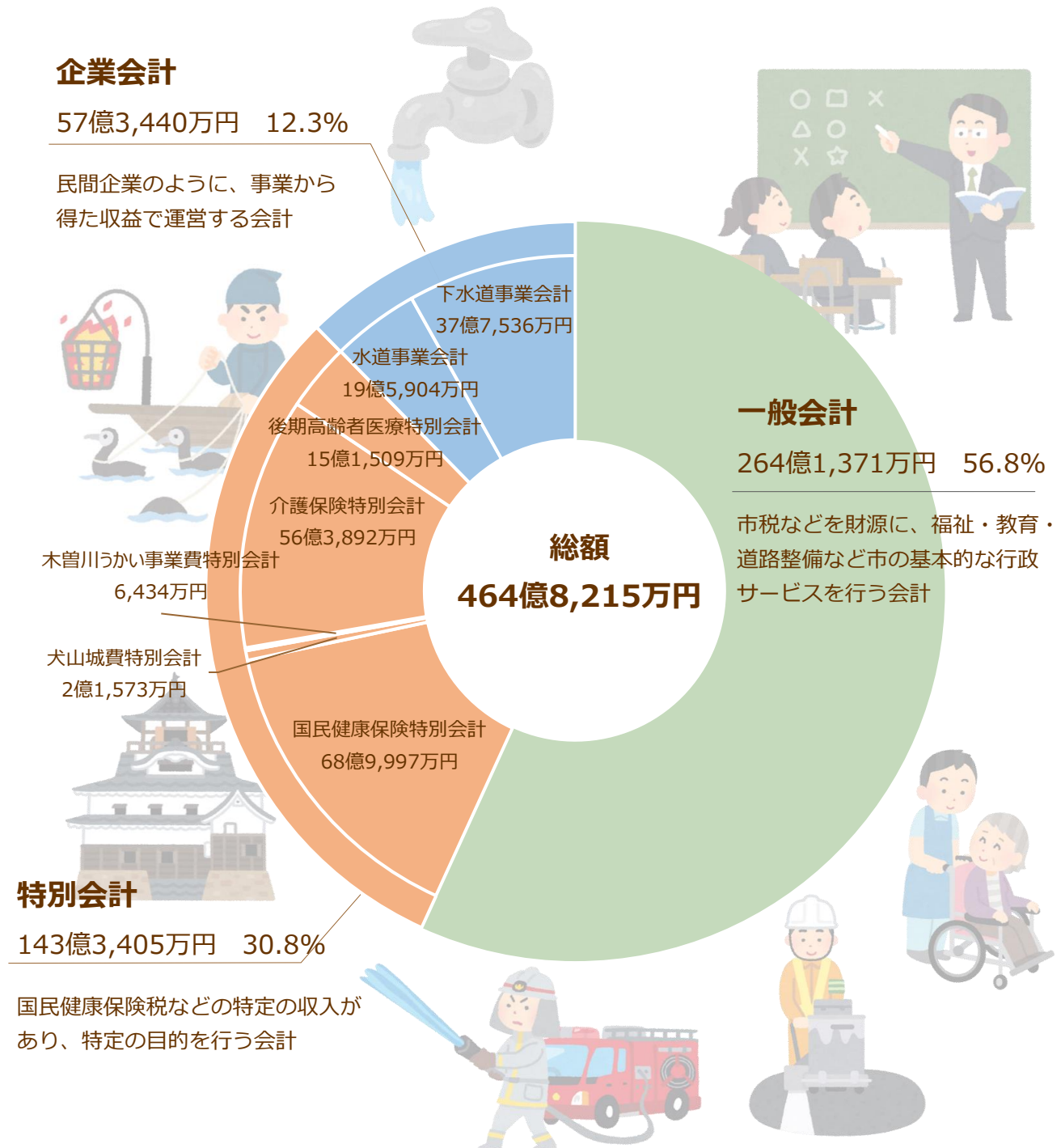
すぐにやる必要があるの？  
実施するためのお金はあるの？  
将来的な負担はどうなるの？

## 令和4年度予算を見てみよう！

### Q 令和4年度予算はいくらですか？

### A 総額464億8,215万円です。

日常生活に身近な行政サービスを行う「一般会計」が56.8%と、全体の半分以上の割合を占めています。

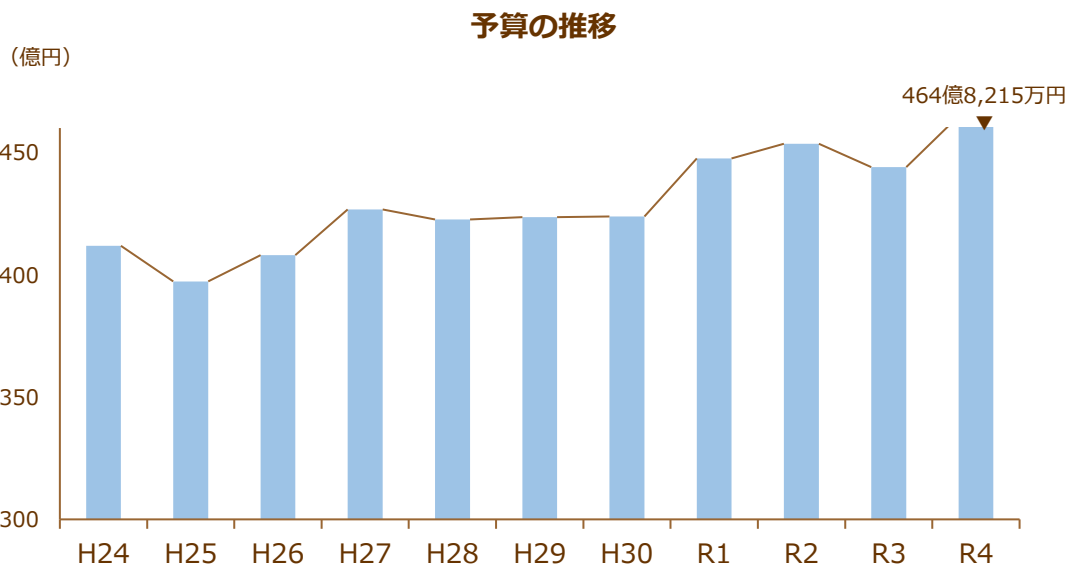


**Q 令和4年度の予算はどのような特徴がありますか？**

**A 子育て支援、環境対策、道路整備などを推進し、賢い都市経営を実現するための『発展持続型予算』となっています。**

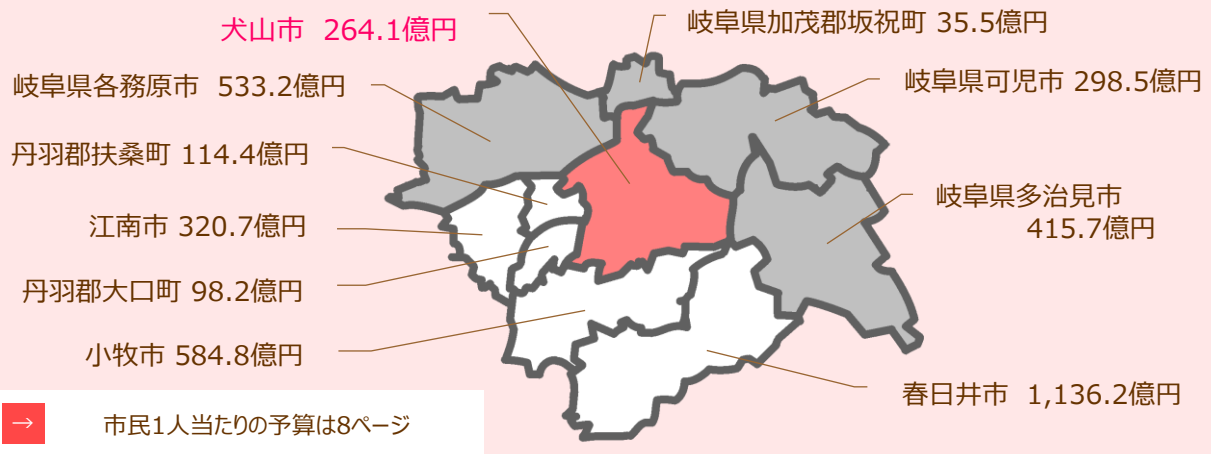
令和4年度の予算は、新型コロナウイルス感染症の影響を最大限に見込んだ前年度に比べ、市税の大幅な増収を見込み、予算総額は過去最大となりました。

新型コロナウイルス感染症や自然災害などへの備えとしての財政調整基金残高の確保と、将来負担を見通し、長期的に安定した財政運営を持続させるための市債の抑制を両立したうえで、安心して子育てができる環境の充実を図るとともに、将来を見据えた環境施策の展開や、都市計画道路の整備、通学路安全対策などにも重点的な配分を行いました。



**となりの市・町を見てみよう！**

予算の金額や内容は、市や町の人口や面積、地理的条件などにより様々です。一般会計を比べてみました。

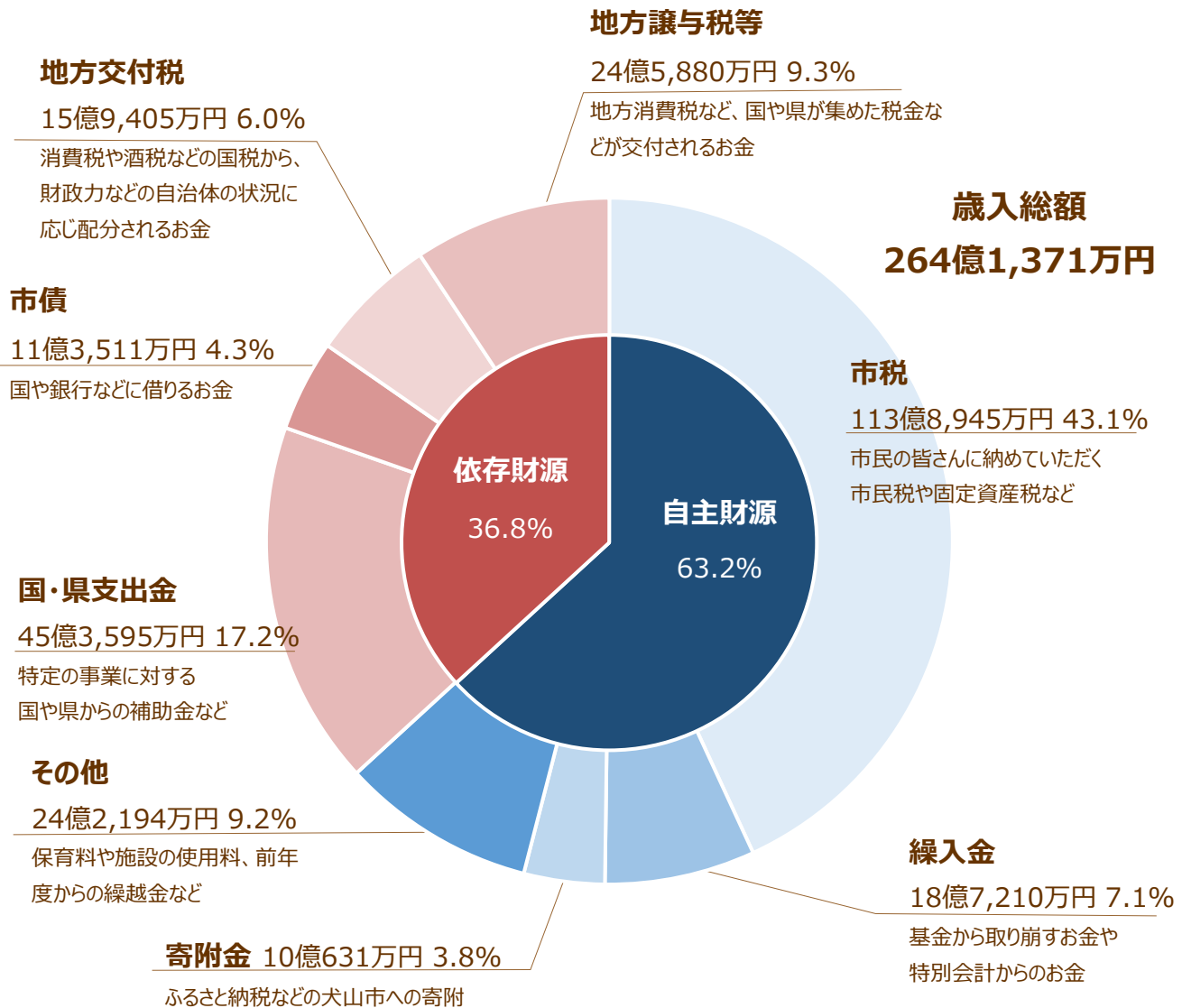


## 一般会計の歳入予算を見てみよう！

### Q どんな収入がありますか？

### A 最も多いのは皆さんに納めていただく【市税】です。

その他に、国や県からの補助など【国・県支出金】や、銀行などからの借入金である【市債】などがあります。



### 【自主財源】と【依存財源】

歳入は、市税など市が自主的に調達できる【自主財源】と、国や県が決定する【依存財源】に分けられます。

【自主財源】の割合が多いと、市が国や県に頼ることなく財政運営していると言えます。一方で、【依存財源】が多い場合も国や県の補助金をうまく活用できていることもあるため、一概に悪いとは言えません。

【依存財源】を活用しつつ、市独自の行政サービスなどを充実させるために【自主財源】を確保していくことが重要です。

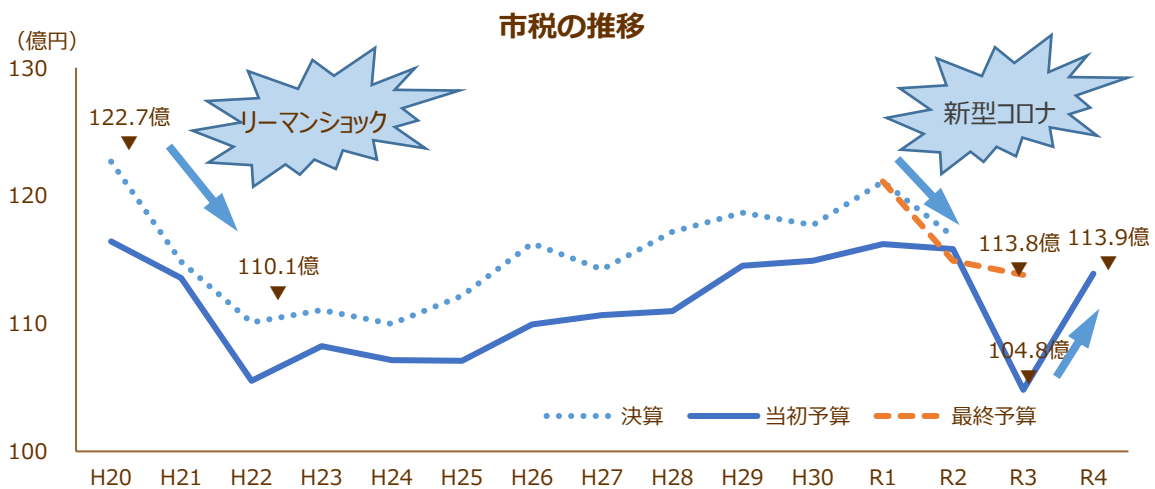


**Q 市税は増えていますか？減っていますか？**

**A 前年度に比べ予算は9億852万円増えています。**

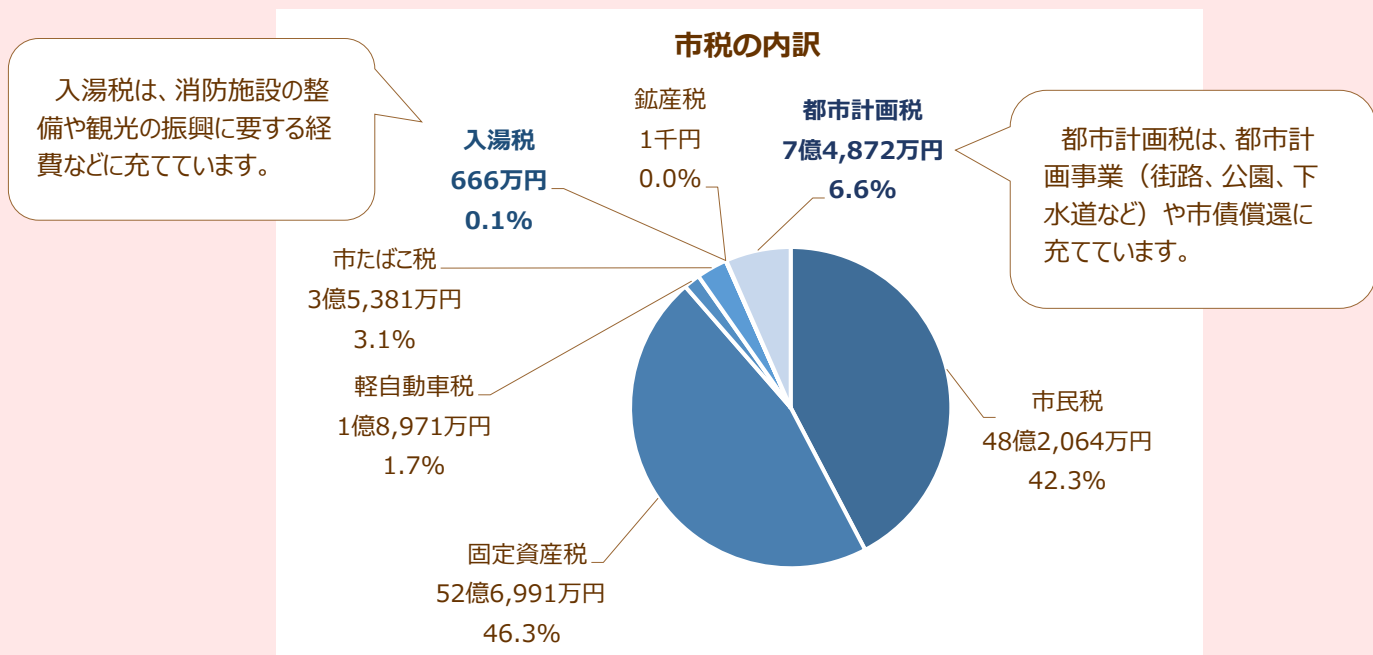
市民の皆さんに納めていただく個人市民税や固定資産税、法人市民税などの市税は、全体の約40%を占める歳入の柱であり、国や県に頼らない貴重な【自主財源】です。

市税収入は景気の影響を受け大きく変動してきました。令和3年度当初予算では新型コロナウイルス感染症の影響を最大限見込んだ結果として104.8億円としましたが、実際の落ち込みはそこまで大きいものではなく、令和3年度の最終予算額は113.8億円となり、令和4年度当初予算額では113.9億円を見込んでいます。



**市税の内訳を見よう！**

市税は、使い道が制限されておらず自由に使用できる【普通税】と、使い道が特定されている【目的税】があります。犬山市の予算では、【入湯税】と【都市計画税】が【目的税】です。

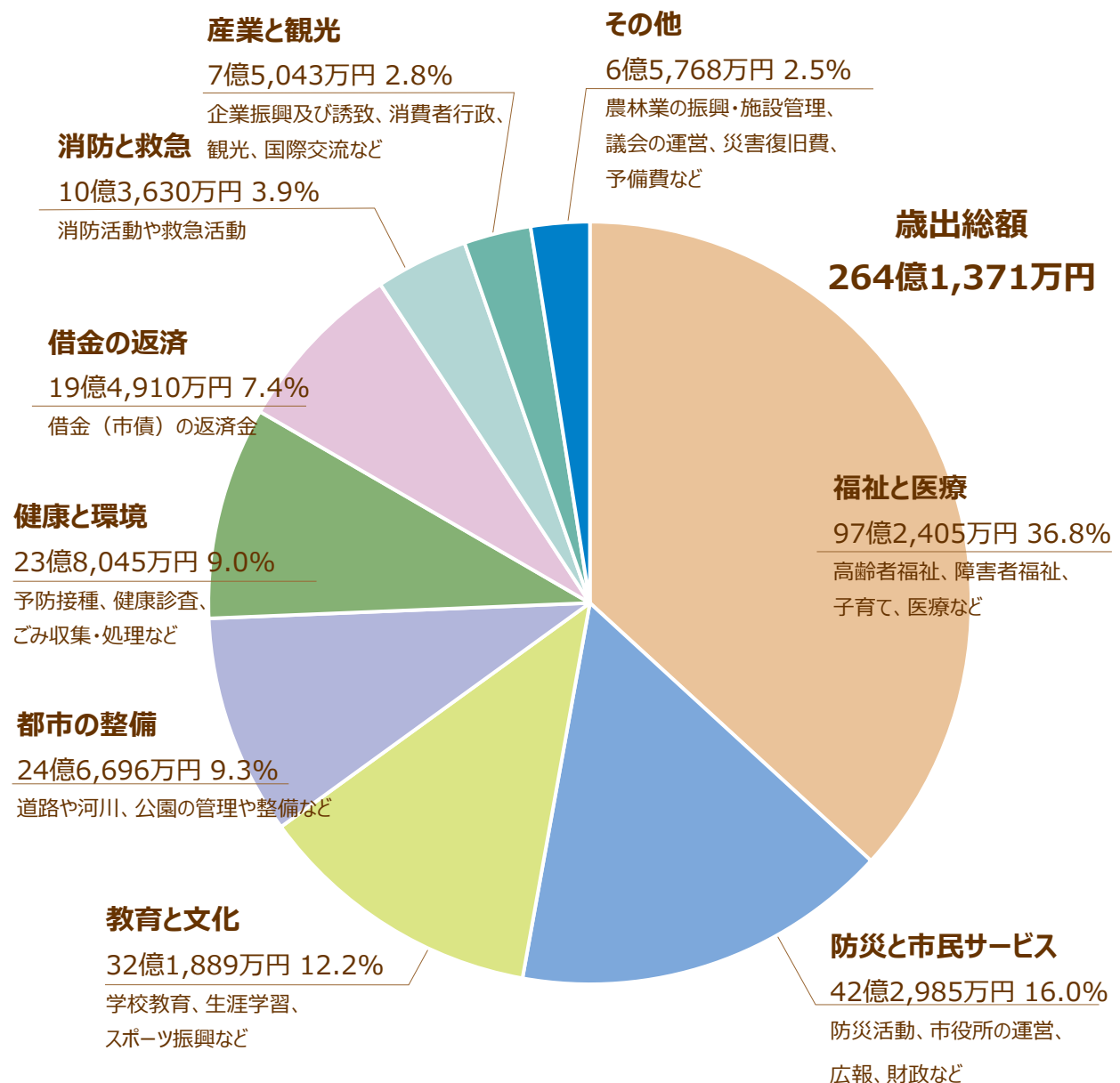


## 一般会計の歳出予算を見てみよう！

### Q どんな支出がありますか？

### A 最も多いのは、全体の3割を占める【福祉と医療】です。

【福祉と医療】は、福祉サービスや子どもの医療費無償化などの福祉施策の充実や高齢化などにより、大きな割合となっています。その他に、防災や市役所の運営などの【防災と市民サービス】、小中学校やスポーツ、文化財などの【教育や文化】などがあります。



市の歳出予算は、図のように目的に応じて区分されています。これは、市の予算がこういった目的に使われるか、だれでもわかるように決められているものです。

ここでは、予算書をよりわかりやすく解説するために、予算書では「民生費」となっているものを【福祉と医療】などに置き換えてみました。





**Q 去年と比べて変わったのはどんな費用ですか？**

**A 【福祉と医療】、【防災と市民サービス】などは増加しましたが、【消防と救急】など減少した費用もあります。**

**福祉と医療**

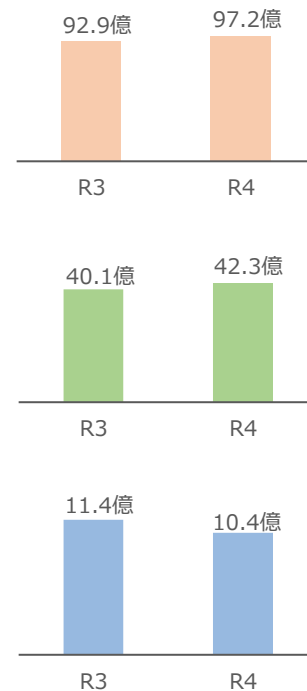
福祉と医療は、障害者への支援や保育体制の強化、(仮称)新橋爪子ども未来園整備の推進、こども医療費助成の拡充などにより4億3,018万円増加しました。

**防災と市民サービス**

防災と市民サービスは、犬山市長選挙をはじめとする一連の選挙経費を計上したほか、楽田出張所の移転などにより2億1,756万円増加しました。

**消防と救急**

消防と救急は、令和3年度にはしご付消防自動車の更新(2億824万円)を計上していたことなどにより1億893万円減少しました。



**「性質」で分けてみた！**

歳出予算は性質により3つに分けることができます。

【義務的経費】はその性質上、市の裁量では削減できない経費です。この割合が大きいと、道路や学校といった公共施設の整備、市民活動や各種団体などへの補助金にお金をまわすことが難しくなってしまいます。これを【財政の硬直化】といいます。

令和4年度は、その他経費が約5.9億円増加し、義務的経費の割合が減少となりました。

**義務的経費**

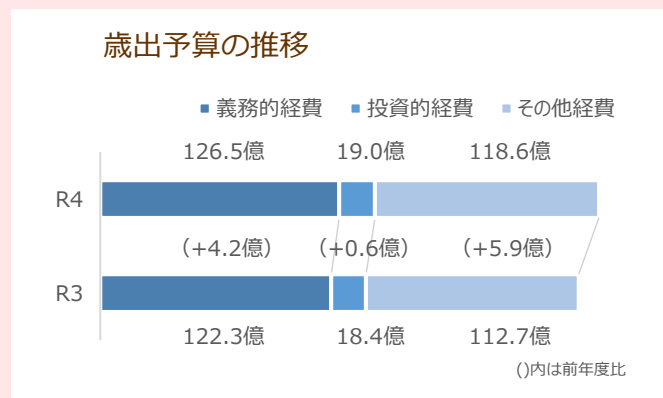
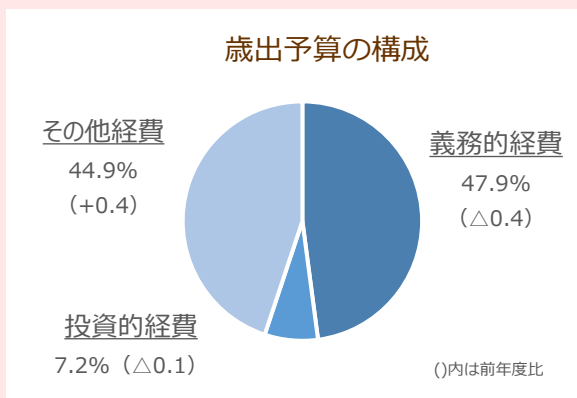
職員給与や福祉・医療費、市債の返済など、毎年必ず支出しなければならない経費

**投資的経費**

道路や学校などの公共施設を整備する経費

**その他の経費**

消耗品や備品の購入費、市民活動や各種団体への補助金など、義務的経費や投資的経費以外の経費



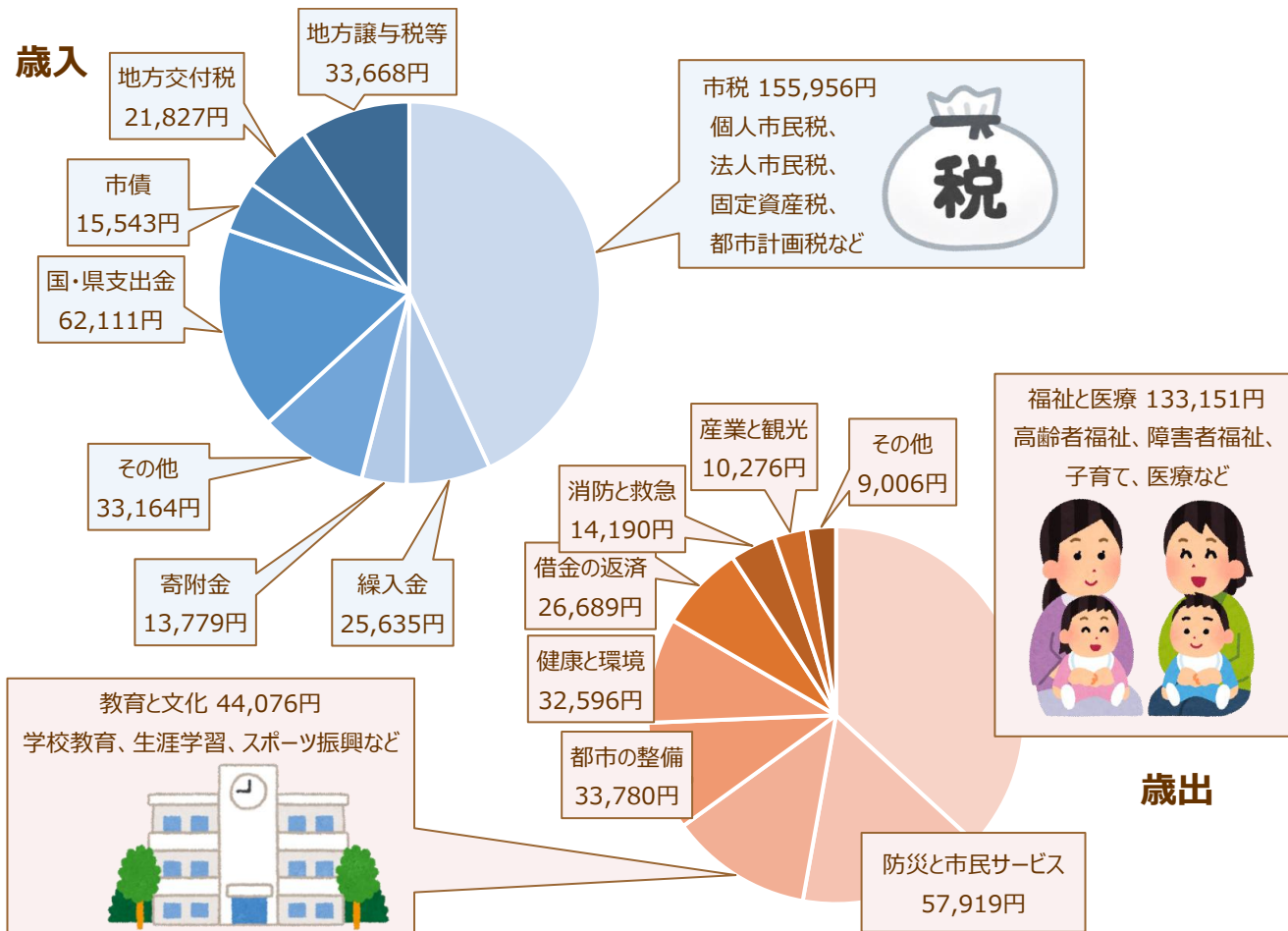
## 市民1人当たりの予算

**Q 予算は、市民1人当たりになるとどれくらいですか？**

**A 一般会計は1人当たり36万1,683円です。**

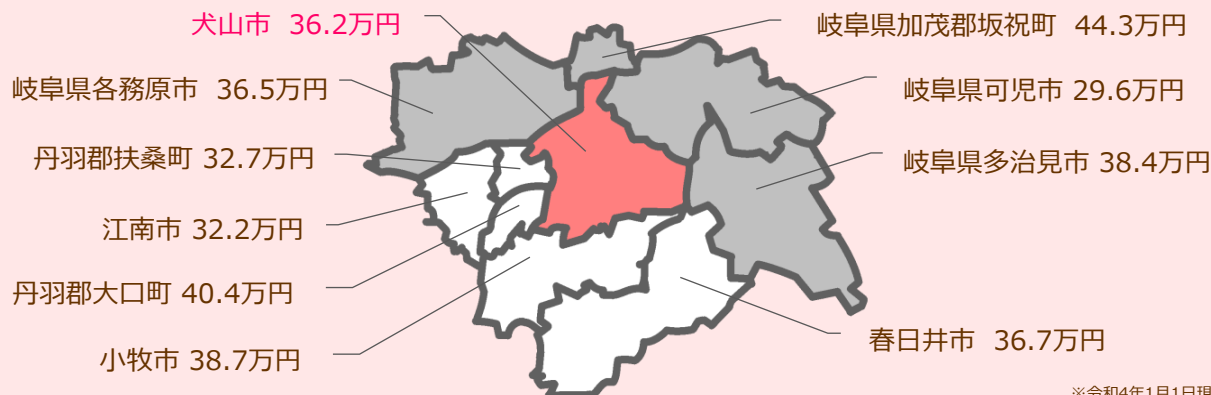
犬山市の人口は、令和4年1月1日現在で73,030人です。

令和4年度一般会計予算を市民1人当たり換算すると、36万1,683円となります。



### となりの市・町を見てみよう！

1人当たりの一般会計予算は約30~44万円で、犬山市はその平均くらいの金額です。



※令和4年1月1日現在人口で算出

## 家計簿を見てみよう！

犬山市の一般会計予算を、1家族の家計に例えてみました。

【犬山太郎一家（6人家族）】

世帯年収 800万円（1か月あたり 約67万円）



2023年3月

収入	
お父さん、お母さんの給料 (市税、地方譲与税等、地方交付税)	389,755円
おじいさん、おばあさんの年金 (国・県支出金)	114,485円
不動産収入 (使用料、財産収入、寄附金など)	68,859円
前月からの繰越金 (繰越金)	17,668円
貯金の取り崩し (繰入金)	47,251円
銀行からの借入金 (市債)	28,649円
<b>収入合計</b>	<b>666,667円</b>

貯金	借金
前月末残高 1,696,134円	前月末残高 5,963,399円
積立て + 34,149円	借入れ + 28,649円
取崩し - 47,251円	返済 - 49,194円
<b>貯金残高 = 1,683,032円</b>	<b>借金残高 = 5,942,854円</b>

支出	
食費・被服費 (人件費)	140,206円
日用品費・光熱水費 (物件費)	131,734円
医療費・保険料 (扶助費)	129,996円
車の維持・修理費 (維持補修費)	2,187円
固定資産税や町内会費など (補助費等)	53,927円
ローンの返済 (公債費)	49,194円
貯金の積み立て (積立金)	34,149円
家具・電化製品の購入 (投資的経費)	47,959円
子どもへの仕送り (繰出金)	62,045円
その他 (予備費、投資及び出資金・貸付金)	15,269円
<b>支出合計</b>	<b>666,667円</b>

収入	支出	今月の収支
666,667円	- 666,667円	= 0円

支出では、食費や光熱水費などの毎月支払う【固定的な支出】のほか、家具などの購入や貯金の積立てなどの【臨時的な支出】があります。

収入では、毎月決まって入ってくる給料などのほか、不動産収入などがあります。それでも不足する場合、貯金を取り崩したりローンを組んだりしてお金を工面しています。



※令和4年度一般会計予算総額を800万円とした場合の各項目の数値を掲載しています。

※家計簿項目は例であり、市の予算の項目とは内容が異なります。

※貯金及び借金の今月末残高は、令和4年度末時点の基金及び地方債の残高見込みより算出しています。

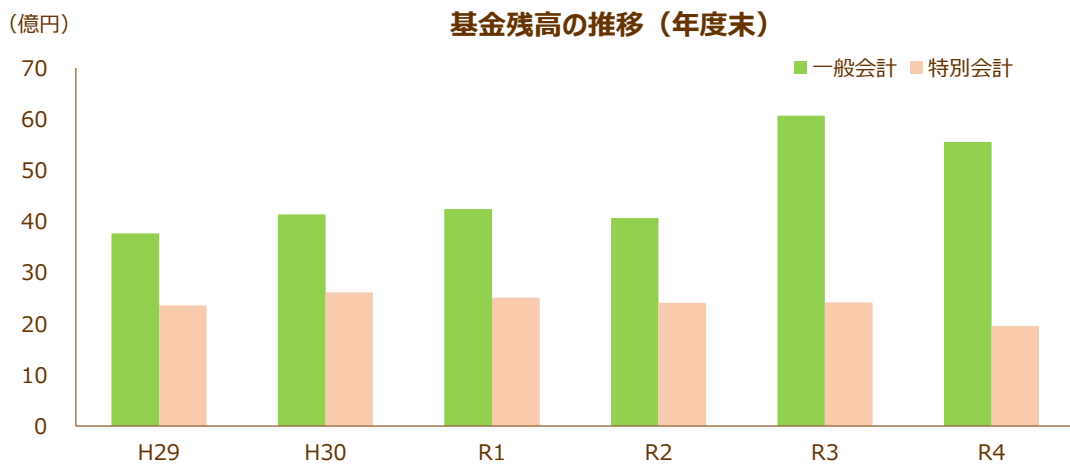
## 貯金と借金を見てみよう！

### Q 貯金はいくらありますか？

#### A 令和4年度末で75億1,366万円となる見込みです。

市には現在、一般会計に18、特別会計に3の貯金（基金）があります。

基金の令和4年度末の残高は、一般会計が合計で55億5,689万円、特別会計が19億5,677万円、総額75億1,366万円となる見込みです。



※企業会計（水道事業、下水道事業）に基金はありません。

※平成29年度～令和2年度は決算、令和3年度及び令和4年度は見込み額です。

### Q 貯金は、いつ何に使うの？

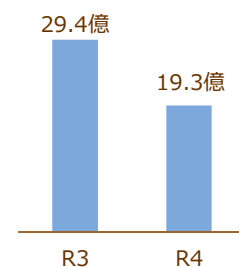
#### A 財源の補てんや施設の建設など、基金ごとに様々な目的があります。

一般会計の基金の一部を見てみましょう。

#### 財政調整基金

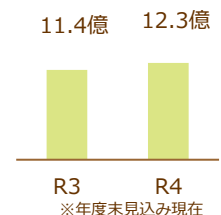
財政調整基金は決算の剰余金などを積み立てておき、財源が不足したときに補てんするために取り崩す貯金です。財政調整基金が不足すると景気の急激な変化や災害への対応が限られてしまいます。

犬山市の財政規模から15億円を目標にしています。令和4年度は財源不足の補てんのために10億532万円を取り崩す予定で、年度末の残高は19億3,047万円となる見込みです。



#### 広域ごみ処理施設整備基金

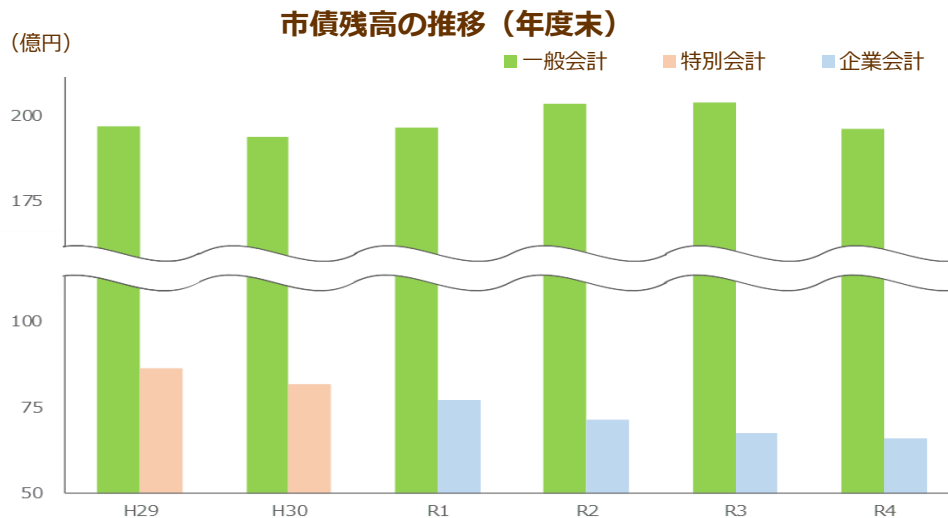
指定ごみ袋の売り上げの一部などを積み立て、新広域ごみ処理施設の整備等に充てる予定です。令和4年度は9,027万円を積み立てる予定です。



## Q 借金残高はどれくらいありますか？

### A 令和4年度末で262億2,868万円となる見込みです。

市の借金（市債）の年度末の残高は、一般会計で196億2,160万円、企業会計が66億707万円、総額262億2,868万円となる見込みです。



※下水道事業が平成31年4月1日に特別会計から企業会計に移行したため、令和元年度から特別会計の市債残高はありません。  
 ※平成29年度～令和2年度は決算、令和3年度及び令和4年度は見込み額です。

## Q こんなにも借金があっても大丈夫なの？

### A 財政指標では健全だと言えます。

#### 今後も新しい事業について実施の必要性を見極めます。

市債残高が将来的にどれくらい市の財政を圧迫するかを示す『将来負担比率』では、イエローカード（早期健全化基準）が350.0%のところ、市は令和2年度決算で12.0%であり、健全だと言えます。今後も学校や道路の整備などの財源として借入れが必要なため、事業の必要性の見極めや借入れの工夫などで、将来の負担を抑えるよう努めます。

## Q なぜ借金するの？

### A 財源が不足しているため、世代間負担を公平にするため、など いろいろな理由があります。

大規模事業の財源をその年度の収入だけで賄おうとすると、他の事業費を圧迫してしまいます。そのため借金をして財源を補っています。また、道路や建物は、世代を越えて何十年も利用できます。借金をしなかった場合、整備した年に市税等で負担した世代と、その後負担なく利用する世代の間で不公平が生じてしまいます。借金により将来の世代にも負担を分配し、世代間負担を公平にすることができます。

事業の財源として借りる以外に、本来は国から交付される地方交付税の一部を「臨時財政対策債」という市債で立て替える制度があり、その残高は令和4年度末で120億3,290万円となる見込みで、一般会計の残高の6割以上を占めます。

## 令和4年度 of 主な事業

### 『発展持続型予算』

<施策展開の要点>

●子育て支援強化

第3子以降の給食費無料化など多子多胎支援拡充、子ども医療費高卒まで無料化拡充、保育士配置の大幅増員など

●環境対策強化

家庭の省エネ対策補助拡充、広域ごみ処理施設整備促進など

●道路整備促進

富岡荒井線の12月開通、通学路安全対策前倒し推進など

●賢い都市経営推進

ふるさと納税10億円獲得目標、公有財産売却によるファシリティマネジメント推進など

#### 子育て支援強化

多子・多胎世帯に対する子育て支援策を実施していきます	13 ページ
子ども医療費の助成範囲を拡大します	14 ページ
保育環境の充実を進めます	15 ページ
(仮称)新橋爪・五郎丸子ども未来園整備事業を進めます	16 ページ
犬山南小学校の新校舎建設に着手します	17 ページ

#### 環境対策強化

ゼロカーボンシティを目指します	18 ページ
尾張北部環境組合による広域ごみ処理施設の建設準備を進めます	19 ページ

#### 道路整備促進

都市計画道路富岡荒井線が上小針交差点まで開通します	20 ページ
通学路の安全対策を推進します	21 ページ

#### 賢い都市経営推進

ふるさと納税を集めます！	22 ページ
使わない土地を売却します	23 ページ

## 多子・多胎世帯に対する子育て支援策を実施していきます

事業費 8,891万円 担当課 子ども未来課 ほか

多子世帯・多胎世帯の子育て負担を軽減し、少子化対策につながる様々な支援を行います。



予算科目

3-2-2 ほか

目名

保育所費 ほか

特定財源

国庫補助金 103万円 県補助金 96万円  
ふるさと犬山応援基金繰入金 7,902万円

事業の目的

多子世帯・多胎世帯の子育てにかかる負担をやわらげ、少子化対策や定住促進を図ります。具体的には、3人以上の子どもや双子などの多胎児がいる世帯に対し、妊娠期から中学卒業までの成長段階に応じて切れ目なく、1つのパッケージとして取りまとめ、継続的な支援を図ります。

事業の内容

以下の事業を実施するほか、対象者情報の管理や事業の進捗管理のためのシステムを導入します。

- ・多子世帯：育児用品宅配事業（健康推進課）、子ども未来園、保育園、幼稚園給食費の無料化（子ども未来課）、小学校の給食費の無料化（学校教育課）、児童クラブ利用手数料の無料化（子ども未来課）、

中学校の給食費の無料化（学校教育課）、コミュニティバス乗車料金の無料化（防災交通課）

- ・多子・多胎世帯：乳幼児健診等の付添支援（健康推進課）

事業の効果

子育てに関する経済的支援や育児負担軽減のためのサービス提供により、出産、子育てに不安を持つ家庭や保護者の孤立化が抑制されるとともに、子どもをとりまく家庭等における生活や心理的安定により、健やかな子どもの成長へとつながります。

また、犬山に住みたい、住み続けたいという定住促進にもつながります。

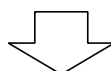
## 子ども医療費の助成範囲を拡大します

事業費 1,914万円 担当課 保険年金課

子ども医療費が18歳年度末まで全額助成になります。

◇現在（令和4年3月31日まで）の医療費の自己負担分

対象年齢	通院	入院
0歳～中学3年生	自己負担分なし	自己負担分なし
高校1年生(16歳)～18歳年度末	1割負担	1割負担



◇令和4年4月1日からの医療費の自己負担分

対象年齢	通院	入院
0歳～18歳年度末	自己負担分なし	自己負担分なし

※18歳年度末とは、18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間

予算科目

3-1-6

目名

福祉医療助成費

特定財源

ふるさと犬山応援基金繰入金 1,914万円

事業の目的

現在、高校1年生相当年齢から18歳年度末まで入通院費用の2/3を助成していますが、18歳年度末まで全額助成にすることにより、子育て世帯の負担軽減を図ります。

事業の内容

高校1年生相当年齢から18歳年度末までの約2,000人に対し、入通院費用の全額助成を行います。現在の2/3助成では、約2,400万円かかっており、制度拡大後は残りの1/3を助成することになるので、この1.5倍となる約3,600万円必要で、増加分は約1,200万円となります。しかし、全額助成にすると通院回数が増加することが予想されるため、その分を考慮して、約1,914万円の増加を見込んでいます。

事業の効果

18歳年度末まで入通院費用を全額助成することで、子育て世帯の負担軽減を図り、安心して医療を受けられるようになります。



## 保育環境の充実を進めます

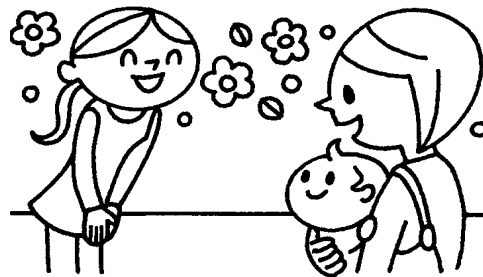
事業費

4,247万円

所管課

子ども未来課

保育環境の充実及び保育士の体制改善のため、担任を持たないフリー保育士の増員配置を進めていきます。また、育休退園の廃止に向け、待機児童を発生させないという前提のもと、人材派遣による保育士の増員配置を進めます。



予算科目

3-2-2

目名

保育所費

特定財源

なし

事業の目的

担任を持たないフリー保育士を各園に配置することで、年度途中の入園希望のニーズに速やかに対応し、実質的な待機児童をゼロにすることを目的とします。あわせて、保育士の職場環境の改善を図ります。

親の育児休業を事由にした退園（育休退園）は、それまで対象としていた3歳未満児のうち、2歳児は継続して保育できるよう、令和2年度から運用を見直しました。子どもの成長にとって、大切な時期を親子で一緒に過ごしてほしいと考える一方で、育児負担の軽減のための環境を整え、保育ニーズに対応していくことも必要であると考えます。待機児童を発生させないという前提は維持しながら、人材派遣による保育士3名の増員配置を進め、環境が整い次第、育休退園の廃止に向けて対象年齢の引き下げを実施していきます。

事業の内容

フリー保育士（会計年度任用職員）の増員配置：事業費 2,899万円

- ・1日6時間勤務保育士12人と1日4時間勤務保育士3人の合計15人の採用を進めます。
- ・6時間勤務保育士は、各子ども未来園に1人ずつ、加えて園児数の多い城東子ども未来園、上木子ども未来園、丸山子ども未来園には、4時間勤務保育士を1人ずつ配置していきます。

保育士派遣業務委託料 1,348万円

- ・保育士3名を事業者からの人材派遣により配置していきます。

事業の効果

フリー保育士の配置は、年度途中の入園希望に対し、速やかに受け入れ体制を整えることができ、実質的な待機児童解消につながります。また、育休退園対象児童の年齢引き下げは、保護者が安心して子どもを産み、育てることができる環境整備であり、少子化対策につながります。

さらには、保育士の全体数が増えることで、保育の受入環境だけでなく、保育士が働きやすい環境の整備にもつながり、保育環境全体の充実が図れます。

## (仮称) 新橋爪・五郎丸子ども未来園整備事業を進めます

事業費

1億7,097万円

所管課

子ども未来課

橋爪・五郎丸子ども未来園統合による新園建設事業を令和6年度中の竣工を目指し進めていきます。



橋爪子ども未来園



五郎丸子ども未来園

予算科目

3-2-2

目名

保育所費

特定財源

市債 3,940万円

事業の目的

保育理念「豊かな心と丈夫な体でよく遊ぶ子どもに育てる」を基本とし、子どもが興味関心を満足させ、友達と関わり、遊びを広げていけるよう、以下のコンセプトに沿った園の建設を進めます。

- ①遊びを通しての多様な体験機会の確保（年齢、発達に配慮したユニバーサルデザイン等）
- ②自然と共に生きていく環境の提供（自然に触れ、豊かな感性が生まれる環境空間等）
- ③明るく快適な暮らし空間の提供（安全面の配慮、地域の子ども未来園として利用できる空間等）

事業の内容

- 令和3年度 測量、鑑定評価委託等
- 令和3年度～令和4年度 基本設計、造成設計等
- 令和4年度～令和5年度 実施設計、水道工事、下水道工事、土地購入等
- 令和5年度～令和6年度 建設工事（令和6年度中の竣工を目指す。）

事業の効果

子ども達が保育園で過ごす時間は、人間形成の基礎となる大切な時期であり、心豊かにのびのびと育つために、安全で安心な保育環境を整えることで、本市の保育理念である「豊かな心と丈夫な体でよく遊ぶ子どもに育てる」保育の実現につなげています。

また、子どもだけでなく、保護者、保育者、地域の方々にとっても子育ての拠点となる施設整備を進めます。

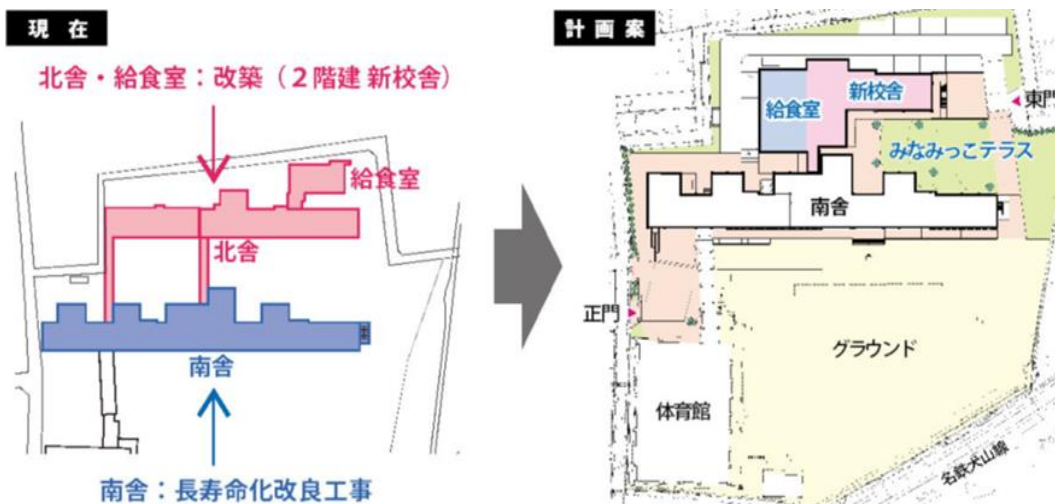
## 犬山南小学校の新校舎建設に着手します

事業費 1億8,622万円

所管課

学校教育課

児童の教育環境の向上と、犬山南小学校区の拠点として、利用しやすい複合施設を整備します。



予算科目

9-2-3

目名

学校整備費

特定財源

国庫補助金2,985万円、ふるさと犬山応援基金繰入金7,932万円、市債7,240万円

事業の目的

犬山市の「学びの学校建築」を基本に、学習を支援する学校・子どもたちの生活を守る学校・地域の伝統や遺産を継承する学校を軸として、学校や地域との協議を大切にしながら設計や施工を進めています。整備内容は、北舎（昭和33年建築）と給食室（昭和48年建築）は建て替え、中庭とともに整備を行います。また、南舎（昭和47年建築）は長寿命化改良し、学校全体の機能を改善し、よりよい環境整備を図ります。

事業の内容

- |       |   |
|-------|---|
| 令和4年度 | 工事車両用の仮設進入路工事、仮設校舎建築工事。実施設計後、北舎を解体。南舎の長寿命化改良工事実施設計業務を実施 |
| 令和5年度 | 新校舎建築(給食室、地域住民が利用できる多目的スペースを整備)                         |
| 令和6年度 | 新校舎供用開始。エレベーター棟建築と、南舎長寿命化改良工事                           |
| 令和7年度 | 外構工事、運動場改良工事  |

事業の効果

児童・教員・地域住民などが利用しやすい施設とすることに合わせて、既存の児童クラブ（子ども未来課）機能を残しながら整備することで、より良い安心安全な教育環境を整えます。

## ゼロカーボンシティを目指します

事業費

2,356万円

所管課

環境課

地球温暖化対策を一層推進するため、省エネ・創エネ・畜エネの設備等の導入をさらに支援し、脱炭素社会に向けて2050年二酸化炭素排出実質ゼロに取り組みます

うちの省エネ・断熱性能は、  
快適・健康性能です。



「COOL CHOICE」は、温暖化対策に資する、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという平成27年に始まった政府をあげて展開している国民運動です。

犬山市は、平成28年に「COOL CHOICE」の取組みに賛同し、令和3年にゼロカーボンシティを表明しています。



上：「みんなでうち快適化チャレンジ（エコ住宅）」キャンペーン ロゴマーク  
右上：環境省ゼロカーボン・ドライブ ロゴマーク

予算科目

4-2-1

目名

環境保全費

特定財源

県補助金 184万円

事業の目的

従来から補助を実施している地球温暖化対策住宅用設備の対象を拡充するとともに、新たに、断熱リフォームなど省エネ住宅への改修や、走行時に二酸化炭素を排出しない次世代自動車の購入にも補助を行い、市民と一体となったゼロカーボンシティ（2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ）の実現に向けた取

事業の内容

○二酸化炭素排出抑制に繋がる機器等を購入・設置や省エネ住宅改修を実施した市民にその費用の一部を補助します。

### ●令和4年度からの主な追加

- ・省エネ住宅改修（断熱リフォーム・高効率給湯機設置）
- ・ZEH（太陽光発電+家庭用エネルギー管理システム+高性能外皮等の一体的導入）
- ・太陽光発電+家庭用エネルギー管理システム+断熱窓改修工事の一体的導入
- ・次世代自動車（電気自動車又は燃料電池自動車）購入

### ●事業費の内訳

- ・住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金 2,236万円
- ・次世代自動車普及促進補助金 120万円

事業の効果

平成22年から開始した住宅用地球温暖化対策設備の導入補助は、これまでも制度の充実を図り、地球温暖化対策を進めてきました。今回の補助制度の充実により家庭部門での取組みが促進されることで、二酸化炭素排出量の削減目標値の達成に近づけます。

## 尾張北部環境組合による広域ごみ処理施設の建設準備を進めます

事業費

3,143万円

所管課

環境課

令和10年4月の稼働に向け、施設配置が可能となるまでの用地が確保できたことを踏まえ、広域の新ごみ処理施設整備の整備運営を行う事業者を選定し、出入路整備の基本設計などを行っていきます。



予算科目

4-3-2

目名

ごみ処理費

特定財源

なし

事業の目的

ダイオキシン類の削減、マテリアルリサイクルの推進、公共事業のコスト縮減を図るため、愛知県のごみ焼却処理広域化計画に基づき、犬山市、江南市、大口町、扶桑町の2市2町で構成する尾張北部環境組合により、広域ごみ処理施設を建設します。

事業の内容

○予算内訳（尾張北部環境組合が実施する事業に対して構成市町が負担金を支出）

- ・議会費負担金 35万円
- ・ごみ処理施設建設費負担金 3,108万円

○令和4年度に実施する主な事業

●事業者選定支援等業務委託

・尾張北部環境組合において計画しているごみ処理施設の整備・運営事業について、事業者選定に係る業務を実施します。

●出入路基本設計業務

・ごみ処理施設整備に伴い、出入路の渋滞緩和のための道路整備工事発注にむけて、測量や地質調査等と基本設計を実施します。

●環境影響評価事後調査業務

・事業実施区域内に営巣が確認されている希少動物に対する環境保全措置の妥当性や継続調査を実施します。

事業の効果

犬山市の都市美化センター、江南丹羽環境管理組合の環境美化センターは建設から38年以上経過し、老朽化しています。広域ごみ処理施設の建設により、住民が排出するごみを安定的に処理できます。

## 都市計画道路富岡荒井線が上小針交差点まで開通します

事業費

1億552万円

所管課

整備課

市の道路網における南北軸となる幹線道路整備により、南北地域間のアクセス性が向上し、地域の発展を図ります。



予算科目

7-4-4

目名

街路事業費

特定財源

国庫補助金 690万円 県補助金 3,470万円  
ふるさと犬山応援基金繰入金 1,092万円 市債 5,300万円

事業の目的

市を南北に縦断する幹線道路を整備することで、南北地域間のアクセス性向上を図ります。

事業の内容

野田工区・番前工区の道路整備工事を進め、令和4年12月末までに上小針交差点までの開通を目指します。二ノ宮川に架かる新設橋梁においては、絵や文字を描くイベントを実施します。

事業の効果

市の南北地域間におけるアクセス性が向上することで、自転車・歩行者の安全確保や周辺の消火活動困難地域の解消、渋滞緩和などを図り、地域の発展に寄与することができます。

## 通学路の安全対策を推進します

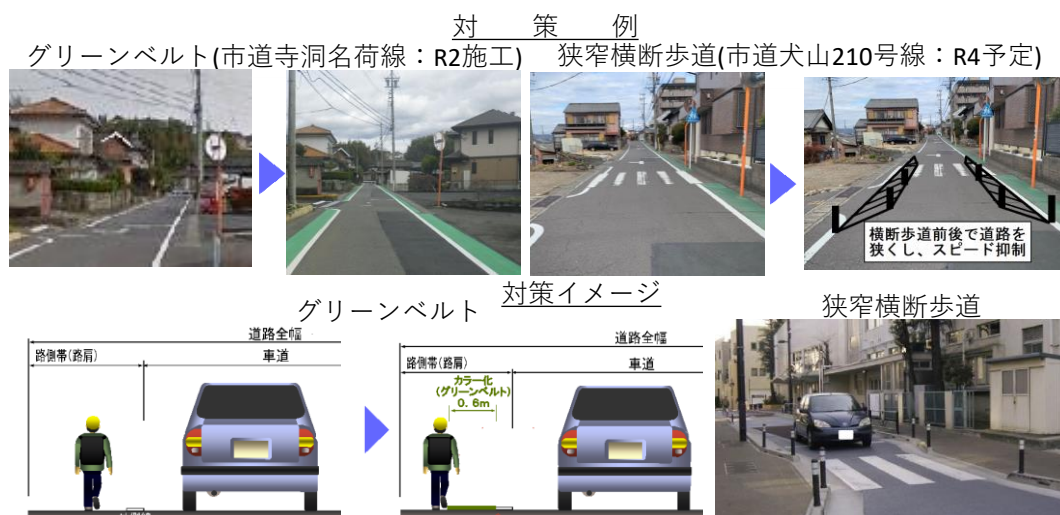
事業費

5,530万円

所管課

土木管理課

児童・生徒たちが安心して通学できるよう、通学路安全対策を推進します。



予算科目

5-1-4

目名

土地改良費

特定財源

国庫補助金 2,695万円 ふるさと犬山応援基金繰入金 855万円

市債 1,980万円

事業の目的

子どもたちが安心して通学できる歩行空間を確保するため、従来のグリーンベルト、カラー舗装に加えて、先進事例を研究し、狭窄横断歩道など新たな手法を取り入れながら通学路を整備します。また、令和4年度は、「通学路交通安全プログラム」に基づく整備と、令和3年6月に千葉県八街市（やちまたし）で発生した児童死傷事故を受け実施した緊急合同点検結果に基づく対策の実施に加え、「通学路交通安全プログラム」の令和7年度までの前倒しを含めて予算を約3,500万円上乗せし重点的に推進します。

事業の内容

○通学路安全対策工事 5,530万円（令和3年度：1,999万円）

- ・予算内訳：令和4年度整備計画対策路線
  - ・市道犬山富士線外2路線 2,071万円
- 令和7年度までの計画の前倒し対策路線
  - ・市道善師野線外4路線 919万円
- 令和3年度緊急合同点検に基づく対策路線
  - ・市道犬山6号線外12路線 2,540万円

事業の効果

児童・生徒たちが安心して通行できる歩行空間を確保することができます。

## ふるさと納税を集めます！

獲得目標額(歳入)	10億円	所管課	経営改善課
事業費(歳出)	4億1,863万円		

全国からふるさと納税を集めることで、市が行う様々な取り組みの財源を確保するとともに、犬山市を全国にPRします。



予算科目

2-1-13

目名

ふるさと納税推進費

特定財源

ふるさと犬山応援基金積立金利息 21万円

事業の目的

財源の確保のため、ふるさと犬山応援寄附金（ふるさと納税）のさらなる獲得を目指します。

また、犬山市の魅力的な特産品を記念品とすることや、多子多胎世帯への子育て支援などの犬山市ならではの取り組みをアピールしながら犬山市をPRし、事業者の売上げに貢献することで、産業の活性化を進めます。

事業の内容

○ふるさと納税ポータルサイトを活用して寄附を募集し、寄附者に記念品を贈ります。

（ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、さとふる、ふるなび）

○インターネット広告やマタニティ向けの冊子への広告掲載など、記念品のラインナップに合わせた効果的な広告を実施することで、寄附の増加を目指します。

○寄附は基金に積み立て、寄附者の意向に沿う事業に充てます。

用途:市長におまかせ、子育て、教育、産業、健康、歴史・文化、福祉、環境、都市基盤

○事業費の内訳（主なもの）

ふるさと納税記念品：3億円 広告料：808万5千円

ポータルサイトサービス利用料：1億510万8千円（サイト手数料、委託料、使用料）

事業の効果

犬山市へのふるさと納税は、平成27年9月の開始以来毎年増加しており、令和2年度までに約26億7千万円、令和3年度は1月末時点で約7億8千万円と、着実な財源確保に繋がっています。

令和4年度は、10億円の寄附金の獲得を目指すとともに、引き続き犬山市や市内事業者、特産品を全国にPRします。



## 使わない土地を売却します

売却想定額(歳入)	2億2,752万円	担当課	経営改善課
事業費(歳出)	1,417万円		文化スポーツ課

使わない市の土地を売却し、公共施設の長寿命化や、統廃合などの公共施設マネジメントの財源とします。



天神污水処理場跡地



犬山西公民館跡地  
(建物解体後売却)



市役所分庁舎跡地  
(建物解体後売却)



市民文化会館第5駐車場

予算科目

2-1-3、9-5-7

目名

財産管理費、市民文化会館費

特定財源

なし

事業の目的

市の事業で使用していない土地を売却することで、その土地の管理に必要な費用を抑制します。民間への売却による固定資産税の確保や、その土地の利活用が期待できます。

なお、土地の売却収入は公共施設等管理基金に積み立て、今後の公共施設の長寿命化や統廃合など、公共施設マネジメントの財源として活用していきます。

事業の内容

- 天神污水処理場跡地 売却想定額 5,626万3千円  
天神町四丁目79-1 : 168.27㎡ 79-3 : 193.88㎡ 79-6 : 186.46㎡
- 犬山西公民館跡地 売却想定額 7,661万8,984円  
上坂町三丁目111、112 : 941.1㎡
- 市役所分庁舎跡地 売却想定額 9,463万6,182円  
犬山字東古券334-1 : 1,028.75㎡
- 市民文化会館第5駐車場 売却想定額 令和4年度に鑑定(歳入予算は未計上)  
羽黒字大見下38-1、40-3 : 738㎡

【事業費の内訳】

- 公有財産オークションシステム利用料(売却想定額の5%) 1,251万4千円
- 不動産鑑定委託料 97万5千円 測量及び嘱託登記委託料 68万円

事業の効果

土地の売却収入は、老朽化した施設の改修や解体など、公共施設マネジメントの財源とします。これにより、老朽化した公共施設の更新問題を解消するほか、市民の皆さんが使いやすい施設環境を保ちます。

犬山市の令和4年度予算と主な事業を見てみましたが、どのようなことに予算を使おうと計画しているのかおわかりいただけましたか？

ここで紹介したのは予算のほんの一部で 市民の皆さんに納めていただく税金や国・県からの補助金を活用し、様々な行政サービスを行っていきます。

犬山市では、当初予算に計上したすべての事業について「予算説明書」を作成し、市のホームページで公開しています。今回紹介した事業以外にも、皆さんの生活に関わる様々な事業を行っていく予定ですので、ぜひご覧ください。

本書が、犬山市が実施する事業に興味を持ってもらい、理解を深めていただくひとつのきっかけになれば幸いです。

## － 犬山市の名所をご紹介 －



### 入鹿池

入鹿池は飛騨木曾川国定公園内にある農業用の人工ため池で、その貯水量は香川県にある満濃池に次ぐ全国第2位となります。

2010年3月にため池百選に選定され、2015年には世界かんがい施設遺産に登録されました。

池畔には博物館明治村があり、ボート、ワカサギ釣りも楽しめる観光地です。

# わかりやすい予算書

## 犬山市の令和4年度予算と主な事業



令和4年4月  
犬山市経営部経営改善課  
〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36  
電 話 (0568) 44-0313  
F A X (0568) 44-0360

犬山市の財政

